

事業名	高齢者学級開設事業
-----	-----------

総事業費	1,338 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	社会教育の充実
	基本事業名	生涯学習機会の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生涯学習を継続し、学級生相互の親睦と融和を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	全国的な高齢化傾向に対応し、社会教育指導員を配置し、高齢者学級・寿大学を開設し、学習できる機会の提供と学習成果の活用などを支援している。
	成 果	高齢者学級・寿大学に参加することで、高齢者が新たな知識や精神的な豊かさを感じ、生きがいへとつながっていると感じる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	寿大学は学級生も多く在籍し、活動しているが、高齢者学級については、役員の成り手がいらないため、学級が未開設の地域があったり、次年度の開設を断念する地域があったりする。指導者、後継者の育成が必要になっている。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	高齢者の集いの場を提供するとともに、興味のあるクラブ活動等を通して、無理なく楽しく生きがいをもって学ぶことができるよう環境を整えている。年間計画の内容がマンネリ化しないよう、新たな学びも取り入れていきたい。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	寿大学については午前中の講演等、午後からのクラブ活動というスタイルで、学級生が常に新しい学びができるよう、運営委員と一緒にメニューを検討していく。高齢者学級は自主的に内容を検討し運営していることから、各学級がスムーズに運営できるよう、事務局で内容の検討や防災ラジオでの広報など、引き続き、運営の後方支援を行うこととする。新型コロナウイルス感染症対策にも十分留意し、安心安全に活動ができるよう随時助言を行う。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	立山高齢者学級（消費者問題についての講話）

事業名	市民講座開設事業
-----	----------

総事業費	534 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	社会教育の充実
	基本事業名	生涯学習機会の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生涯学習の大切さを認識し、趣味など生きがいを見つける。	
事業の実績 と 成果	取組内容	市民の生涯学習意識を高めるため、年間を通じた市民講座を11講座開講し、自主講座の認定・支援を行った。短期講座として、1講座（ハンドメイド講座）を実施した。生涯学習市民フェアが新型コロナウイルス感染症対策のため中止となったが、一部の講座で、作品（書道作品）や学習の成果を紹介する掲示物を作成し、市民会館に掲示した。
	成 果	市民講座については、13講座を予定どおり開設できた。受講者数は目標に届かなかったものの、短期講座として1講座（ハンドメイド講座）を実施し、魅力ある講座新設ができた。講座の満足度も高い結果となっている。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	長年開講している市民講座や条件を満たす学習グループの自主講座への移行・掘起こしも、引き続き進めていく。また、市民フェアだけでなく、社会教育施設を活用した学習成果発表の場を設けることについても検討する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	生涯学習の観点から、市民のニーズに合った講座開設ができていると思う。それぞれの学びを発展させ自主講座へ移行して行ってほしい。 今後の課題は、講師の確保。講座受講生の中から講師としての育成をお願いしたい。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	・本来であれば、4月に受講者募集を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、募集を延期とした。今後、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、開講時期を検討する。長年、開講している講座については、自主講座への移行を検討する。 ・令和元年度に短期講座を開講し、年間を通した受講が難しい子育て世代や若い世代の受講が多く、受講者の拡大につながった。新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、短期講座の開講も検討し、生涯学習の充実を図る。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	【短期講座】 ・ハンドメイド講座（かご作り：全2回） ・受講者数：15人